

JEM-3300 CRYO ARM™ 300 II



生命科学の極微で極美の世界へ

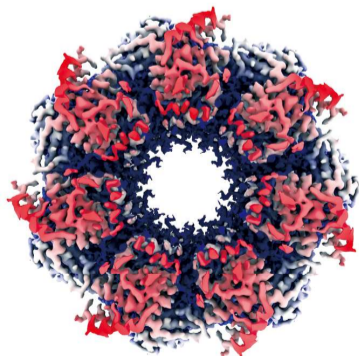
CRYO ARM™ 300 II は、タンパク質に代表される電子線照射に弱い試料の観察に特化した、クライオ電子顕微鏡です。

初代 CRYO ARM™ でご好評頂いた機能はそのままに、ユーザー様から頂いた更なるリクエスト、より速いデータ取得、より簡単な操作、より安定した性能に応えるため、次世代機 CRYO ARM™ 300 II をリリースいたしました。

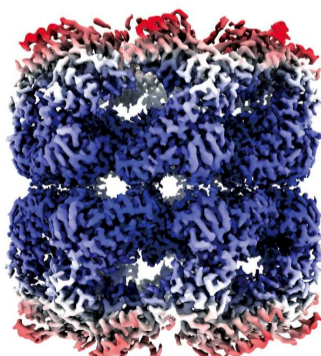
本製品は単粒子構造解析やトモグラフィー、電子線結晶構造解析などの各手法に対応し、1台のクライオ電子顕微鏡でスクリーニングからデータ取得まで、すべてをサポートいたします。

少ない枚数の写真からでも 高分解能の構造データを取得

僅か504枚の電子顕微鏡写真で達成した、分解能1.98 ÅのGroELの電子密度マップ。



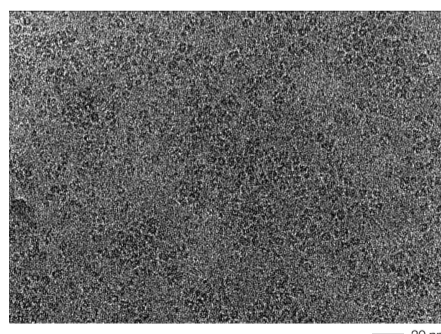
3.0 2.5 1.9 Å



データ提供：
Dr. Junso Fujita at Osaka University

高速のデータ取得が可能

1時間当たり850枚の撮影による電子顕微鏡写真(左)から取得した、ヒトのヘモグロビン(64 kDa)の電子密度マップ(右上)と原子モデル(右下)。



試料提供：Dr. Miki Kinoshita at Osaka University

